

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	水銀使用廃製品適正回収事業			シート番号	A 一般事務事業 10-44
担当部署名	環境	局	環境事業	部	環境事業管理 課 評価責任者(課長名) 澤井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	循環型社会推進と自然環境の保全・再生	無
	2	事業開始年度	平成 29 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	水銀による環境の汚染の防止に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	4	関連計画	第3次堺市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画			
5	事業実施の経緯	平成23年10月に「水銀に関する水俣条約」が採択・署名され、それを受け、平成27年6月に「水銀による環境の汚染の防止に関する法律」が公布された。同法では、各市町村に対し、家庭から排出される水銀使用廃製品の適正回収の努力義務が課されており、本市においても、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るため、市内家庭から排出される水銀使用廃製品の適正回収に取り組む必要がある。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	家庭から排出される水銀使用廃製品を適正に回収・処理(リサイクル)することにより、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るとともに、リサイクルを推進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	家庭から排出される蛍光管、乾電池、水銀体温計等の水銀使用廃製品について、国のガイドラインに基づき、分別回収(拠点回収)・適正処理(水銀回収・リサイクル)を行う。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( ) 回収及び処理(リサイクル)業者				

Ⅲ. 投入量

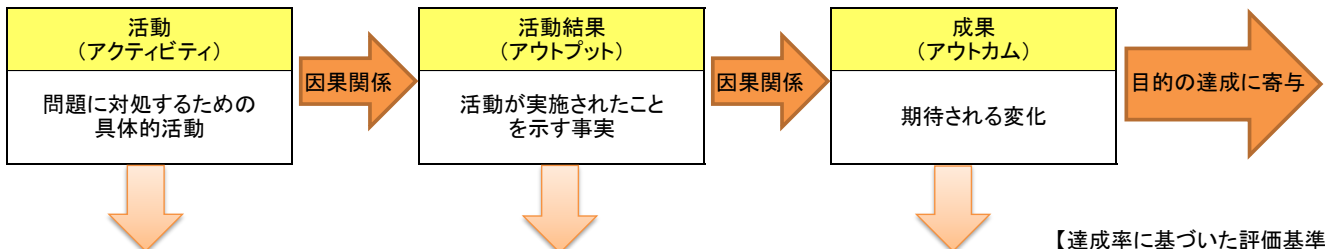
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算
事業費 (a)	千円	0	18,623	31,738	30,660
11 主な事業費内訳	収集・処理・処分経費	千円		10,752	30,558
	回収ボックス作成経費	千円		2,504	984
	周知・啓発費用	千円		4,881	
		千円			
	国・府支出金	千円			
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円			
	市債	千円			
	その他( )	千円			
一般財源	千円		18,623	31,738	30,660
12 人件費 (b)	千円	0	10,830	3,690	4,860
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	29,453	35,428	35,520

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

<b>事務事業名</b>	水銀使用廃製品適正回収事業	<b>シート番号</b>	10-44
--------------	---------------	--------------	-------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<p>家庭から排出される水銀使用廃製品を適正に回収・処理(リサイクル)することにより、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るため、市役所等公共施設のみではなく、民間スーパーやホームセンター、市内電気店等にもボックス設置等を行い回収を行っている。 平成30年度は、排出が多い地域や回収場所が少ない地域に新たに13箇所の回収拠点を増設し、排出し易い環境を整備した。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		対象品目(蛍光管・乾電池・水銀体温計等)の収集量	kg	目標値		29,070	70,000	90,000
				実績値		36,317	89,539	
				達成率		125%	128%	
	評価		大変良い	大変良い				
	算出方法・設定根拠など		前年度実績値を基準として設定。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		目標値	実績値					
評価								
算出方法・設定根拠など								

#### 業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>平成30年度に回収拠点を増設したことにより回収拠点まで近くなったことや、制度開始から一定期間経過したことに伴い排出方法が周知されたことにより、家庭内で一時保管されていたと思われる蛍光管等の排出があったものと考えられる。</p>
----	---

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。